

Tv High Board

テレビハイボード

1. サイズと機能を選ぶ。

巾 : 1425~3600mm、5cm間隔で対応。※一部を除く。

高さ : 1800~2650mm、5cm間隔で対応。

TV下台高さ : H450・550mm (TV下台高さコード: H45・H55)

TV収納部オープン高さ : 950・1050・1150mmの3種類から選択。

(TV下台H550の場合、TV収納部オープン高さは100mm小さくなります。)

奥行 : フラット : 415・475・525・575mmの4種類から選択。

(TV台下部) (奥行コード: D40・D45・D50・D55)

カラ : 415・475・525・575mmの4種類から選択。

(奥行コード: D40・D45・D50・D55)

ミス : 430・490・540・590mmの4種類から選択。

(奥行コード: D41・D46・D51・D56)

本体奥行 : 通常はD450mm (ミスD465mm) ですが60mm浅くしてD390mm (ミスD405mm) にできます。

2. サービスオーダーを選ぶ。

把手タイプ : フラット・ミスは掘込みのみです。

カラはウッド(W)・スチール(S)が同価格で選べます。

棚板 : 板棚とガラス棚が同価格で選べます。

※両サイド中央棚は強度の為固定棚で板棚のみになります。

※天袋以外の高さ2050mm以上のものは固定棚1枚、可動棚7枚になります。

※天袋以外の高さ2000mm以下のものは固定棚1枚、可動棚6枚になります。

※指定がない場合は板棚、ガラスの場合は「ガラス棚」と明記して下さい。

扉タイプ : 板扉とガラス扉が同価格で選べます。

※指定がない場合は本体はガラス扉、天袋部分は板扉になります。

変更される場合は、「ガラス扉」「板扉」を明記して下さい。

※オプションはP110~115をご覧ください。

注意 単体では転倒の危険性があります。壁面と固定してご使用下さい。

■TV天板はナラ材の一枚板を使用/30mm厚の巾接着タイプ。

■ユニットシステムで分解できます。

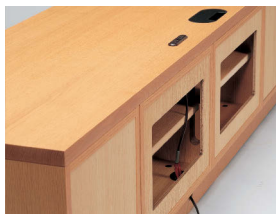
■中央のTV台にはキャスターが付いており配線がしやすいです。(ミドルボードと違いTV台上部のバックパネルはTV台に固定されていません。)

■台輪にアジャスター (TV台下部はキャスター付) が付いており歪みを調整できます。

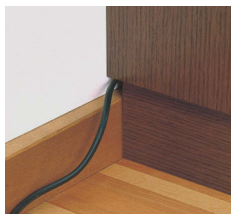
■巾木部分のかき込みがあり壁面にセットしやすいです。

■ボードのバックパネルは9mmあり、壁面に固定できます。(TV収納部のバックパネルは壁面固定できません。)

(安全の為、壁面に固定して下さい。)



ナラ材の30mm厚の天板ときれいに仕上げられた9mm厚のバックパネル。



巾木部分かき込み加工 (W20・H80mm)



出し入れがスムーズに軽いレール付抽斗です。(H450は下段のみ)



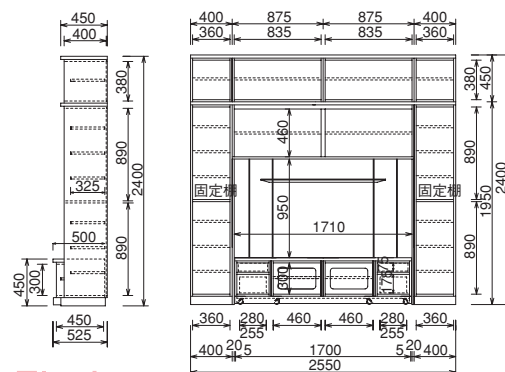
TVボードは配線がしやすいようにキャスター付になっています。※安定性のためD40にはキャスターが付きません。



天板にはAV機器などの配線用の穴と電源コンセントが設けてあります。



※写真のTVは50incTVです。



Flat

TVハイボード SDH-R4984A-87-A-D50-H45 NC

サイズ : W2550・D525・H2400

本体価格 ¥875,000

オプション

●飾り棚 ガラス棚・裏板ミラー

本体価格 ¥32,000up

total

本体価格 ¥907,000